

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	夢を叶える就労トレーニング教室 八王子			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 1日 ~ 2025年 12月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38名 (兄弟3家庭)	(回答者数)	29
○従業者評価実施期間	2025年 1月 1日 ~ 2025年 12月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもたちの活動や特性に合わせた空間となっている ・プログラミング（パソコン）など、「好き」を伸ばせる設備がある	・子どもたちが安心安全に過ごせる空間づくりを心がけております ・部屋を色分けし、活動毎に集中できる環境を整えています	・活動内容を視覚的に理解できるよう、図や写真の活用を増やして活動内容を支援していく工夫を進めていきます
2	・子どもの事を理解し、特性に応じた専門性のある支援が受けられている	・児童ごとの共有事項をボードで共有し、スタッフ全員が意識を持って支援できるよう努めています	・研修受講を積極的に行ない知識をさらに身につけ、受講だけで終わらず職員間で話し合い、知識の専門性を向上させていきます
3	・毎日のプログラムが同じにならないよう工夫されている	・様々な経験、体験ができるよう活動内容を設定しております。季節を感じられるような活動も取り入れております	・児童や保護者様からご要望をお聞きし、自立に向けた活動内容を検討し、日々の療育に繋げて参ります

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流、地域の他の子どもと交流する機会	・地域の公園や図書館、オープンテラスなどには出向き、地域の方々と接する機会はあるものの、大々的には行えていない状況にあります ・利用児童の年齢が地域児童よりも高いこともあり、交流が難しい	学童クラブとの交流や児童館の活用など行えるよう、職員間で検討を進めていきます
2	保護者様同士での交流や保護者様と職員での交流する機会	年3回以上ほごしゃプラス（保護者会）を実施してはいるが、講演会や研修等が中心となっており、保護者様間の交流や職員を交えた交流に時間をとれていないので現状です	面談時以外に保護者様と話す機会が少ないので、夢プロジェクトなどの教室イベント時に談話室を設置し、保護者様同士や職員を交えた交流の場の確保を検討していきます
3	家族に対しての支援やプログラム、研修会や情報提供、情報交換ができる機会	年3回以上のほごしゃプラスでの研修会や情報提供を行なっていますが、ご家庭の事情によりご参加が難しい保護者様が多数いらっしゃるのが現状です	今後もほごしゃプラスにおいて、研修や情報提供を行なっていきます その際には開催時期や研修内容に留意して、より多くの保護者様にご参加いただけるよう努めて参ります